

兵庫県住生活基本計画の変遷

当初計画(H18~H27)

【1 住まいの信頼度UP戦略】
① 住宅の耐震性能確保向上プログラム ○地域ぐるみの住宅診断・改修の促進 ○耐震化・バリアフリー化の総合的な促進 ○自然災害で被災した住宅の再建・補修等の支援
② 住宅のバリアフリー化プログラム ○県民の意識向上と費用負担の軽減 ○長寿社会に対応した人にやさしい住まいづくり ○疾病予防のため有害物質の除去
③ 防犯に配慮した住宅・住宅地整備促進プログラム ○防犯に配慮した住宅・住宅地の普及促進 ○コミュニティの力による防犯力の向上
【2 多様な住宅困窮者の居住安定戦略】
④ 多様な住宅困窮者の居住安定プログラム ○震災の教訓を踏まえたコミュニティの相互扶助機能の再構築の支援 ○公的賃貸住宅ストックの有効活用による居住安定 ○民間住宅市場全体を含めた居住安定への取り組み
【3 ひょうごの「地場産」住まいづくり戦略】
⑤ ひょうごの「地場産」を使った住まいづくりプログラム ○「兵庫県産」住宅の需要喚起 ○古民家再生等による伝統的木造建築技術の維持・継承 ○木材消費を促す住宅分野での技術革新
【4 環境にやさしい住まいづくり戦略】
⑥ 環境共生型住宅促進プログラム ○環境共生型住宅にかかる意識の向上 ○環境共生型住宅にかかる費用負担の軽減 ○地球環境保全の推進
【5 美しく快適な住まいづくり戦略】
⑦ ひょうごの快適空間創造プログラム ○快適空間創造に向けた意識・活動のきっかけづくり ○県民参加による景観に対する客観的評価 ○優れた景観の創造・保全
【6 今ある住まい元気UP戦略】
⑧ 今ある住まいリフォーム促進プログラム ○県民の参画と協働によるリフォームニーズ・アイデアの発掘 ○安心してリフォームできる環境整備 ○住宅の価値を高めるための融資や認定
⑨ 今ある住まい流通促進プログラム(中古住宅市場活性化) ○中古住宅を安心して取引できる環境整備(住替え促進)
【7 地域元気UP住まいづくり戦略】
⑩ 元気な地域づくりプログラム ○多自然居住地域の活性化、居住促進 ○既存郊外住宅地の活性化 ○まちなか居住の推進 ○地域資源としての空き家の活用

第1回改定計画(H23~H32)

1 災害などに備えた安全・安心な住まいづくり ① 住宅の安全性の確保(住宅の耐震化の促進等) ② 宅地・住宅市街地の安全性の確保 ③ 県民の防災意識の向上 ④ 災害時における円滑な住宅確保 ⑤ 住宅・住宅地の防犯性の確保
2 誰もが安心して暮らせる住まいづくり ~重層的な住宅セーフティネットの構築~ ① 公的賃貸住宅の的確な供給 ② 民間賃貸住宅の活用による入居の円滑化 ③ 多様な主体間の連携による居住の安定確保
3 少子・高齢社会に対応した住まいづくり ① 高齢者の居住の安定確保 ② 子育て世帯等の居住の安定確保 ③ 高齢者や子育て世帯等の住み替え支援 ④ 三世帯同居等のニーズに対応した住まいの確保 ⑤ 大規模団地の再生と持続可能な住環境の確保
4 地球環境にやさしい住まいづくり ① 次世代型の環境配慮住宅の普及促進 ② 住環境における緑化の推進 ③ 環境にやさしい住まい方の普及促進 ④ 地域の住宅産業の育成・活性化の促進による森林保全
5 次世代に受け継ぐ住まいづくり ① 住宅の長寿命化の推進 ② 住宅の適正な維持管理の促進
6 安心して住宅リフォームや既存住宅を取引できる環境づくり ① 住宅リフォームの促進のための環境整備 ② 既存住宅の流通促進のための環境整備
7 豊かなライフスタイルの実現 ① 地域の景観・住まいづくりの推進 ② 多自然地域等の住まいづくりの推進 ③ まちなか居住の推進

第2回改定計画(H28~H37)

【安全で安心な住生活の実現】
1 災害などに備えた安全な住まいづくり ① 住宅の耐震化の促進 ② 住宅密集地の不燃化及び避難経路の確保 ③ 土砂災害・風水害・津波災害への対策 ④ 災害からの住宅復興への備え ⑤ 住宅・住宅地の防犯性の向上
2 誰もが安心して暮らせる住まいづくり ① 公的賃貸住宅の適正な整備・管理 ② 民間賃貸住宅の積極的な活用 ③ 公民の連携体制の強化 ④ 住宅のバリアフリー化の促進
【環境にやさしい住生活の実現】
3 良質で環境にやさしい住まいづくり ① 住宅の省エネ化、長寿命化の促進 ② 住宅地の緑化の促進 ③ 良好な住宅地景観の保全と形成 ④ 地域産木材・建材の積極的な活用の推進
【いきいきと暮らせる住生活の実現】
4 ライフステージ・ライフスタイルに対応した住まいづくり ① 高齢者が自分らしく生活できる住宅の供給 ② 若年・子育て世帯が暮らしやすい住環境の整備 ③ ライフスタイルに合わせた住み替えの支援
5 既存住宅ストックを活用した住まいづくり ① 空き家の利活用等の促進 ② 既存住宅の流通の促進 ③ 住宅の適正な維持管理の促進
【人と人、地域と地域がつながる住生活の実現】
6 人と地域をつなぐ住まい・まちづくり ① 地域コミュニティの活性化 ② オールニュータウン再生の取組の推進 ③ 多自然居住の推進 ④ 住教育の充実

兵庫県高齢者居住安定確保計画の変遷

当初計画(H23~H32)

目標: 高齢者が安心して暮らし続けることができる生活環境の確保

<p>視点1 心身の状況に対応した住宅性能やサービスの確保</p> <p>1 - A 高齢期にも適した良質な住まいの確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 高齢者に配慮した住宅性能の確保 <ul style="list-style-type: none"> ・「人生80年いきいき住宅助成事業」の推進 ・民間賃貸住宅入居者が行う工事の円滑化 ・公営住宅の建替の際のバリアフリー化の推進と高齢者向け住宅の的確な供給 ■ 利用者目線でのバリアフリー化の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・建築士と理学療法士、作業療法士等の連携 ・「福祉のまちづくりアドバイザー」の活用 ・明舞団地における居住者による福祉のまちづくりの推進 <p>1 - B 高齢期に必要な医療・介護等の居宅生活支援サービス等の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 地域の見守り体制の強化 <ul style="list-style-type: none"> ・地域包括支援センターを核とした見守りネットワーク構築支援 ・居宅介護支援事業者を活用した住民主体の見守り活動の普及促進 ・配食サービスを活用するなど高齢者見守り活動の促進 ■ 医療や介護などのサービス提供体制への支援 <ul style="list-style-type: none"> ・LSAとの連携による効率的な介護保険サービス提供の促進 ・医療や介護との連携による在宅ターミナルケアへの体制づくりの促進 ■ 地域特性に応じた居宅生活支援サービスの確保 <ul style="list-style-type: none"> ・地域集落等における高齢者の生活環境の確保 ・「高齢者自立支援ひろば」事業の推進 ・地域レベルの民間事業者と連携した買物、宅配、家事代行サービスの
<p>視点2 住み慣れた地域や住まいでの生活を継続できる環境の確保</p> <p>2 住み慣れた地域等での高齢者の住まいの確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 良質なサービス付き高齢者向け住宅及び老人ホーム等の供給促進 <ul style="list-style-type: none"> ・サービス付き高齢者向け住宅の登録及び適正な管理の促進 ・良質なサービスを提供する老人ホーム等の供給促進 ■ 民間賃貸住宅の供給促進 <ul style="list-style-type: none"> ・負担可能な家賃等で生活できる高齢者向け住宅の普及 ・高齢者向け優良賃貸住宅の的確な供給 ■ 公営住宅の供給促進 <ul style="list-style-type: none"> ・シルバーハウジング等の供給の促進とLSAの24時間配置の実施 ・建替えや空き住戸活用による高齢者福祉拠点の整備等の推進 ■ 同居・隣居・近居ニーズに対応した住まいの確保 <ul style="list-style-type: none"> ・県営住宅における介護等のための同居・隣居・近居への対応 ・三世帯同居等に関する相談体制の整備
<p>視点3 高齢者自らが安心して住まいを選択できる環境の確保</p> <p>2 高齢者が安心して住まいを選択できる環境の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 高齢者に対する賃貸住宅への入居支援 <ul style="list-style-type: none"> ・「ひょうごあんしん賃貸住宅制度(仮称)」等の促進 ・高齢者の公営住宅への入居の円滑化の推進 ■ 住まいに関する情報提供・相談体制の確立 <ul style="list-style-type: none"> ・賃貸住宅円滑入居環境整備に向けた居住支援協議会の設置・運営 ・高齢者の住まい等の情報の一元化による効率的な情報発信体制の構築 ・地元工務店との連携によるリフォーム等に関する相談体制の構築 ■ 住宅資産の活用による高齢者の居住継続への支援 <ul style="list-style-type: none"> ・長期生活支援資金貸付制度(リバースモーゲージ)等の推進

第1回改定計画(H28~H37)

目標: 高齢者が安心して自分らしく暮らせる居住環境の実現

<p>1 高齢者に適した住宅ストックの形成</p> <p>(1) 高齢者に配慮した住宅性能の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住宅のバリアフリー化を進めるための条例による規制誘導及び改修への支援 ・公営住宅のバリアフリー化、緊急通報等の設置、指定管理者やLSAによる見守りの確保 ・身体・認知機能等の状況に配慮した高齢者向け住宅のガイドラインの策定 <p>(2) 良質なサ高住や有料老人ホームの供給促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一定の住戸面積や設備を備えた望ましい居住水準のサ高住の供給への支援や公的賃貸住宅ストックを活用したモデル供給 ・特養並みの介護サービスを提供する特定施設入居者生活介護の指定に必要なサ高住の整備への支援 ・まちなか等への立地誘導や地域に必要な医療・介護サービス施設の併設への支援 ・適正な人員配置等によるサービスの質の確保
<p>2 高齢者のライフスタイルに合わせた住み替えへの支援</p> <p>(1) 住み替えを容易にする情報提供や相談体制の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者向け住宅(サ高住、あんしん賃貸住宅、公的賃貸住宅等)情報の一元的な発信及び関連情報(医療・介護サービス、まちなかや多自然居住等)の提供 ・居住支援協議会による家賃債務保証や安否確認サービス等の紹介やあっせん ・地域総合支援センター等を通じた高齢者の住み替えに係る相談機能の強化 <p>(2) 既存住宅の売却や賃貸の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・建物状況調査(イスパケイ)や瑕疵保険の普及、安心して購入できる既存住宅の認定 ・自宅を賃貸する際の改修や若年・子育て世帯の取得等への支援
<p>3 高齢者居宅生活支援サービスの充実</p> <p>(1) 高齢者を地域で支える仕組みづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活支援サービスの充実と高齢者の社会参加を促す生活支援コーディネーターの養成 ・ガス、電気、新聞等事業者と県、社会福祉協議会等による地域見守りネットワークの構築 ・特別養護老人ホーム等による地域の高齢者の見守りの実施 ・地域の高齢者団体等による見守りや生活支援サービスの普及 ・高齢者が互いに見守る居住形態や子世帯との近居・隣居の促進 <p>(2) 在宅サービスの充実強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期巡回・随時対応サービスの普及促進 ・小規模多機能型居宅介護事業所等の開設への支援 ・公的賃貸住宅における医療・介護サービス施設の併設

